



系統連系申請添付書類 (沖縄電力様向け)

2.7kWパワーコンディショナ用
(型式:PV-PC27A2)

(低圧 ・ 高圧 ・ 22kV特別高圧)

発第 号
平成 年 月 日

沖 縄 電 力 株 式 会 社 殿

(申込者名) 印

貴社電力系統への自家用発電設備等の連系に関する申込みについて

貴社電力系統へ自家用発電設備等を連系いたしたく、当社で『「電気設備技術基準の解釈」および「電力品質確保に係る系統連系技術要件ガイドライン」(低圧および高圧)』、または『系統アクセスガイドライン(22kV 特別高圧)』、貴社の「電気供給約款」等を了承のうえ、下記のとおり申込みます。

電気の使用場所 (連絡先)	連絡者名 電話() —				
契 約 名 義					
契 約 種 別	常 時		予 備		
供 給 電 圧		kV		kW	
契 約 電 力		—		kW	
自家発補給電力	有 ・ 無		契約電力	kW	
自 家 用 発 電 設 備 等	種 類	太陽光発電		容 量	(定格出力)
					発 電 機 : kW
					逆変換装置: 2.7 kW
				(受給最大)	kW
特 定 供 給	有 ・ 無		逆 潮 流	有 ・ 無	
連系開始希望日	年 月 日				

※逆変換装置を用いる場合の定格出力は設置された発電機端末出力と逆変換装置出力の両方を併記してください。

(添付資料)・・・各2部

1. 自家用発電設備運転状況
2. 単線結線図(継電器、スタティックコンデンサ、自動同期検定装置、計器用変成器のVT、CT等の明示されたもの)
3. 付近見取図
4. 構内機器配置図
5. 自家発電設備の詳細資料
6. 保護協調チェックリスト
7. 制御電源回路図
8. 保護継電器整定値一覧表
9. 連絡体制表
10. その他必要資料 (自動負荷遮断装置等)

(低圧 ・ 高圧 ・ 22kV特別高圧)

発第 号
平成 年 月 日

沖 縄 電 力 株 式 会 社 殿

(申込者名) 印

貴社電力系統への自家用発電設備等の連系に関する照会について

貴社電力系統へ自家用発電設備等を連系いたしたく、当社で『「電気設備技術基準の解釈」および「電力品質確保に係る系統連系技術要件ガイドライン」(低圧および高圧)』、または『系統アクセスガイドライン(22kV 特別高圧)』に沿って検討いたしました。貴社においても検討のうえ内容をお知らせください。

電気の使用場所 (連絡先)	連絡者名 電話() -			
契 約 名 義				
契 約 種 別	常 時		予 備	
供 給 電 圧		kV		kV
契 約 電 力		- kW		kW
自家発補給電力	有 ・ 無		契約電力	kW
自 家 用 等 発 電 設 備	種 類	太陽光発電		(定格出力)
				発 電 機 : kW
				逆変換装置: 2.7 kW
			(受給最大)	kW
特 定 供 給	有 ・ 無		逆 潮 流	有 ・ 無
連系開始希望日	年 月 日			
備 考				

※逆変換装置を用いる場合の定格出力は設置された発電機端末出力と逆変換装置出力の両方を併記してください。

(添付資料)・・・各2部

1. 自家用発電設備等運転状況
2. 単線結線図(継電器、スタティックコンデンサ、自動同期検定装置、計器用変成器のVT、CT等の明示されたもの)
3. 付近見取図
4. 構内機器配置図
5. 自家用発電設備等の詳細資料
6. 保護協調チェックリスト
7. 制御電源回路図
8. 保護継続電器整定値一覧表
9. 連絡体制表
10. その他必要資料 (自家負荷遮断装置等)

Y 1401-34-08(04・2005. 8.29)

Y1401-34-03(02・2003. 1. 31)

自家発電設備設置付近見取図

設 置 者	氏 名
設 置 場 所	フリガナ 住 所

付近見取図

自家発電設備構内機器配置図

設置者	氏名
設置場所	フリガナ 住所

機器配置図

平成 年 月 日

沖縄電力株式会社 御中

(申込者名) 印

自家発電設備の系統連系に伴う
余剰電力等の売電申込みについて

標記について、下記のとおり貴社系統への連系に伴い、余剰電力が発生する見込みですので
売電の申込みを致します。

1. 契約および設備

契約種別		供給電圧	V
使用する計量器			
発電機の種類			

2. 売電電力

売電開始希望日	年	月	日
売電電力量			
年間予定量	kWh	最大受給電力	kW

※ 参考

「電気事業者による新エネルギー等の利用に関する特別措置法(RPS法)」に関する情報

新エネルギー等電気相当量の帰属	沖縄電力 ・ その他()
設備認定の代行申請依頼	要 ・ 不要

※RPS法の対象電源以外は記入不要

以上

(添付書類)

・「貴社電力系統への自家発電設備にの連系に関する申し込みについて」

(低圧・高圧・22kV特別高圧)

自家用発電設備の詳細資料（非回転機用）

ユニット番号等		(1)	(2)	(3)	(4)
項目					
定 格 電 圧 (k V)		200V			
発 電 機 容 量 (k V A)		2.7			
発 電 機 メ ー カ ー 名		パナソニック株式会社			
種 類 (自 励 式 ・ 他 励 式)		☒ 自励式・他励式	自励式・他励式	自励式・他励式	自励式・他励式
パ ワ ー コ ン デ ィ シ ョ ナ ー 定 格 出 力 (k W)		2.7			
パ ワ ー コ ン デ ィ シ ョ ナ ー メ ー カ ー 名		島根三洋電機 株式会社			
運 転 力 率 (%)		95%以上			
電 力 制 御 方 式		☒ 最大電力追従 ・直流電圧一定	・最大電力追従 ・直流電圧一定	・最大電力追従 ・直流電圧一定	・最大電力追従 ・直流電圧一定
出 力 制 御 方 式		☒ 電流制御型 ・電圧制御形	・電流制御型 ・電圧制御形	・電流制御型 ・電圧制御形	・電流制御型 ・電圧制御形
内 蔵 自 動 電 圧 調 整 機 能	進相無効電力 制御	☒ 有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無
	出力制御 (%抑制)	☒ 有 ・ 無 (100 %出力制限)	有 ・ 無 (%出力制限)	有 ・ 無 (%出力制限)	有 ・ 無 (%出力制限)
内 蔵 単 独 運 転 防 止 機 能	能動的方式	周波数シフト方式			
	受動的方式	電圧位相跳躍検出 方式			
絶 縁 用 変 圧 器		有 ・ ☒ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無
自 動 同 期 検 定 装 置		☒ 有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無
連 系 装 置 認 定 取 得		☒ 有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無
連 系 装 置 認 証 番 号		P-0161			
野 外 開 閉 器		有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無
自 立 運 転		☒ 有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無	有 ・ 無
最 大 短 絡 電 流 (A) (汎用インバーターの場合不要)		15.5A			
短絡電流遮断時間 (msec) (汎用インバーターの場合不要)		500msec			

自家用発電設備等に関する緊急連絡先

1. 自家用発電設備等設置場所の連絡先

お客さま名 (電気需給契約者名)	
設置場所住所	
電 話 番 号	
F A X 番 号	

2. 設備の保守管理や機器に関する連絡先

現場管理責任者 (主任技術者等)	
連絡先住所	
電 話 番 号	
F A X 番 号	

電気工事施工者	
連絡先住所	
電 話 番 号	
F A X 番 号	

備考

保護継電器整定値一覧表（主リレー用）

・常時逆潮流

有

無

・連系区分：低圧・高圧一般・スポットネットワーク・特高

・発電設備容量

2.7

kW

ご契約名義

・発電設備種別：同期機・誘導機・自励式インバータ・その他（

保護継電器 の種別	Ry. Der. No.	※継電器形式	※整定範囲	※CT比	※PT比	※申請整定値	整定上の特記事項	推奨整定値	適否	適用
構内事故	OCR-H	ELB				AT				
	OCGR	ELB	—	—	—	mA				
自動負荷 遮断装置										
系統事故	DSR									
	PWR									
	OVGR									
電力品質	OVR	インバータ内蔵 PV-PC27A2 (島根三洋電機㈱)	110 ~ 120 V step 2.5 V	—	—	115v				
	UVR	インバータ内蔵 PV-PC27A2 (島根三洋電機㈱)	80 ~ 90 V step 2 V	—	—	80v				
	OFR	インバータ内蔵 PV-PC27A2 (島根三洋電機㈱)	60.5 ~ 62.0 Hz step 0.5 Hz	—	—	61.0Hz				
	UFR	インバータ内蔵 PV-PC27A2 (島根三洋電機㈱)	58.0 ~ 59.5 Hz step 0.5Hz	—	—	58.5Hz				
自動電圧 調整機能		インバータ内蔵 電力出力制御	107 ~ 113V step 1 V	—	—	109v				
単独運転 防止	RPR									
	能動的方式	インバータ内蔵	OFR/UFRと同じ	—	—	61.0 Hz 58.5 Hz				
	受動的方式	インバータ内蔵	6 ~ 12 度 step 2 度	—	—	8 度				

(注)：※はお客様記入

↑

お客様で判る範囲(空欄でもよい)

保護継電器整定値一覧表（主タイマー用）

- ・連系区分：低圧・高圧一般・スポットネットワーク・特高
- ・常時逆潮流 有 ・ 無
- ・発電設備容量 2.7 kW
- ・発電設備種別：同期機・誘導機・自励式インバータ・その他（ ）

ご契約名義

保護継電器 の種別	Ry. Der. No.	※ 継電器 様式	※ 整 定 範 囲	※ CT比	※ PT比	※ 申請整定値	整定上の特記事項	推奨整定値	適否	適用
構内事故	OCR-H	ELCB								
	OCGR	ELCB		—	—	—				
系統事故	自動負荷 遮断装置									
	DSR									
	PWR									
	OVGR									
電力品質	OVR	インバータ内蔵 PV-PC27A2 (島根三洋電機㈱)	0.5 ～2.0 秒 step 0.5 秒	—	—	1.0 秒				
	UVR	インバータ内蔵 PV-PC27A2 (島根三洋電機㈱)	0.5 ～2.0 秒 step 0.5 秒	—	—	1.0 秒				
	OFR	インバータ内蔵 PV-PC27A2 (島根三洋電機㈱)	0.6 秒 (固定)	—	—	0.6 秒				
	UFR	インバータ内蔵 PV-PC27A2 (島根三洋電機㈱)	0.6 秒 (固定)	—	—	0.6 秒				
	自動電圧 調整機能	インバータ内蔵 電力出力制御	—	—	—	—				
単独	RPR									
運転	能動的方式	周波数シフト方式	0.6 秒 (固定)	—	—	0.6 秒				
防止	受動的方式	電圧位相跳躍 検出方式	0.5 秒以下	—	—	0.5 秒				

(注)：※はお客様記入 ↑ お客様で判る範囲 (空欄でもよい)

(低圧)

系統連系保護協調チェックリスト

・ご契約名義

・常時逆潮流 ☒ 有 ☐ 無

・発電設備種別 ☒ 自励式インバータ ☐ その他()

・発電設備容量 2.7kW

No.	チェック項目		申請リレー等		判 定 基 準		チェック結果(電力会社記入)	
1	保護継電器の種別と設置相談		Ry. Dev	相数	特 例 事 項 等	相数	補 足 説 明 (非適合の理由等)	適否
	構内事故電力品質	OCR-H	ELCB		・ MCBまたはELCBで可			
		OCGR	ELCB		・ ELBまたはELCBで可			
	電力品質	UVR	インバータ内蔵	2	・ α :3相-2,単3-2,単2-1	α		
		OVR	インバータ内蔵	2	・ α :3相-2,単3-2,単2-1	1		
		UFR	インバータ内蔵	1		1		
		OFR	インバータ内蔵	1	・ 逆潮流がある場合に限る	1		
	単独防止・自動再閉路	単独運転検出機能	動作説明を添付のこと		・ 逆潮流がある場合に限る ・ 能動的方式、受動的方式それぞれ1方式以上を採用			
		逆充電防止機能			・ 逆潮流がない場合に限る ・ UPRによる逆充電防止機能の設置 n:3相-3、単3-2、単2-1(単相負荷のない場合3相電力の合計でも可) ・ 単独運転検出機能でも可	n		
RPR				・ 逆潮流がない場合に限る ・ UPRによる逆充電防止機能を設置すれば省略可(単独運転検出機能採用時は必要)	1			
	投入ロック	インバータ内蔵機能		・ 電力系統停止中は投入できないこと ・ 復電後300秒間は投入できないこと				
2	遮断CB		電磁接触器		・ 受電用CB(配線用遮断器)または発電用CBを遮断させる ・ CBは発電設備からの最大短絡電流が遮断可能であれば電磁接触器でも可			
3	絶縁変圧器		なし		・ 次の両条件を満足する場合、省略可 ①直流回路が非接地または高周波変圧器を用いる場合 ②交流出力側に直流検出器を備え、直流検出時に交流出力を停止する機能を待たせる場合			
4	継電器の整定値		別添のこと		・ お客さまで、判る範囲でチェックのこと			
5	保護 ブロック 図				・ 論理的に不合理がないこと			
6	漏電遮断器				・ 逆接続可能型			

・各保護装置の性能は、公的機関の認証(JET等)工場試験結果等で確認する。

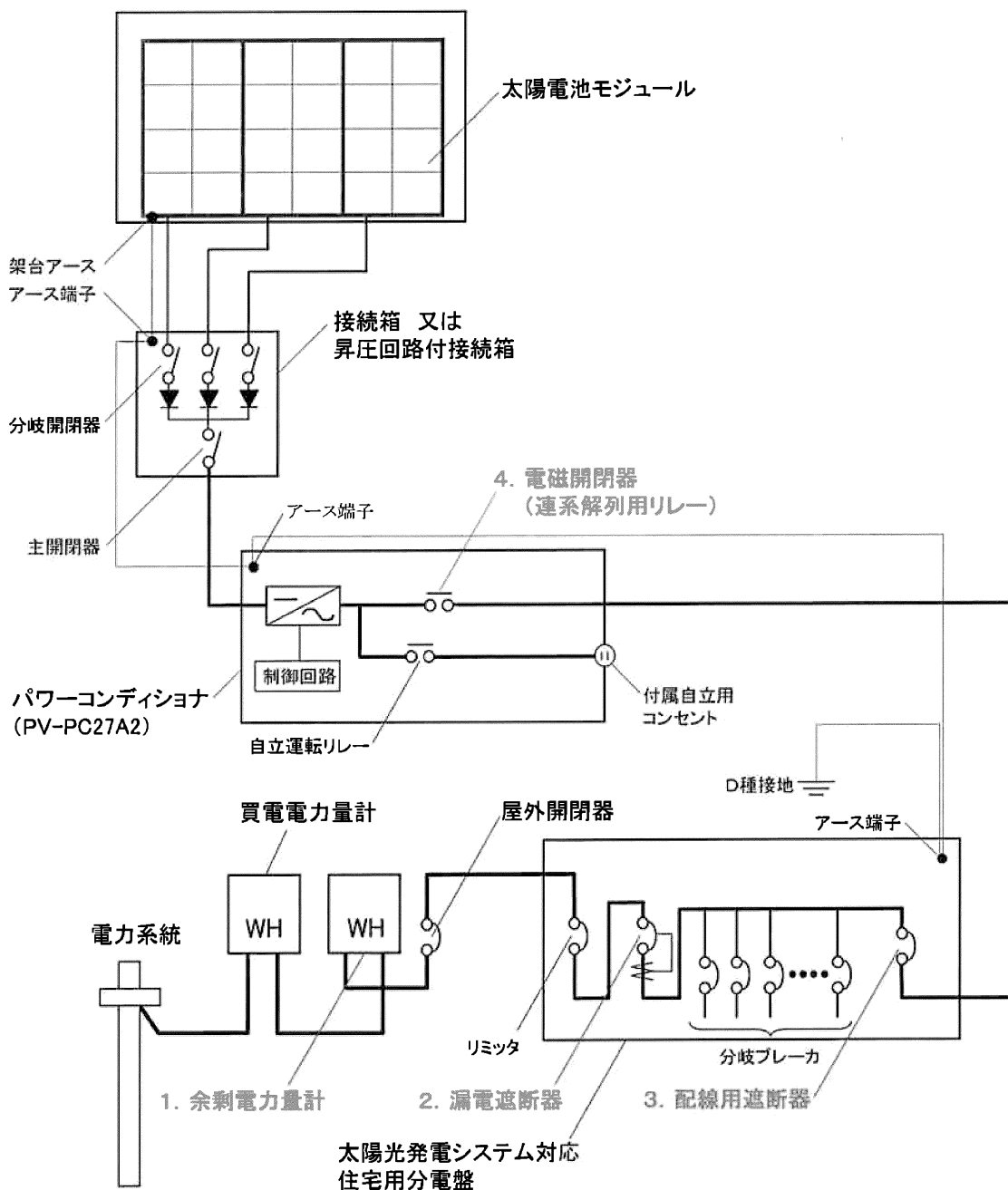
系統連系技術要件ガイドライン適合状況表

検討項目	技 術 的 要 件	適 否	補足説明
1、連系区分	・供給配電線の設備容量を越えない適正容量にあること		
2、電気方式	・連携する系統の電気方式と同一 (系統が単3の場合、受電点に3P3E配電線用遮断器を設置し、遮断時に発電の継続による負荷の不平衡電圧を検出遮断すれば単層200V可)		
3、力 率	・受電点で85%以上でかつ進み力率としない制御 ・低圧連系で逆潮流がない場合、発電効率95%で可 ・電圧上昇対策および単独運転検出のため85%をしたまわる場合は除く		
4、高調波	・逆変換装置を設置する場合は、総合電流歪み率5%未満、各次調波電流歪み率3%未満		
5、保護協調	・系統側事故・発電装置の異常等により系統に異常が現れた場合、これを検出し自動的に連系を遮断する ・単独運転状態を検出し自動的に連系を遮断する		詳細は別紙 保護協調チェックリスト
6、電圧変動	・解列による電圧低下、逆潮流による電圧上昇に対し系統電圧を適正值に維持する配電系統の場合、低圧需要家において、 $101 \pm 6V$ 、送電系統の場合、変動幅 $\pm 1 \sim 2\%$ ・並列時の瞬時電圧低下を系統の常時電圧の10%以内に抑制する		
7、短絡容量	・系統の短絡容量が他のお客さま遮断器の遮断容量を上回らない		
8、連絡体制	・緊急時に迅速かつ的確な連絡及び復旧が行われる		保安通信線 ・電力会社 ・NTT専用線 ・一般加入線 ・キャッチホン

受電設備構成(太陽光発電システム単線結線図)

[連系ブレーカ内蔵分電盤の場合]

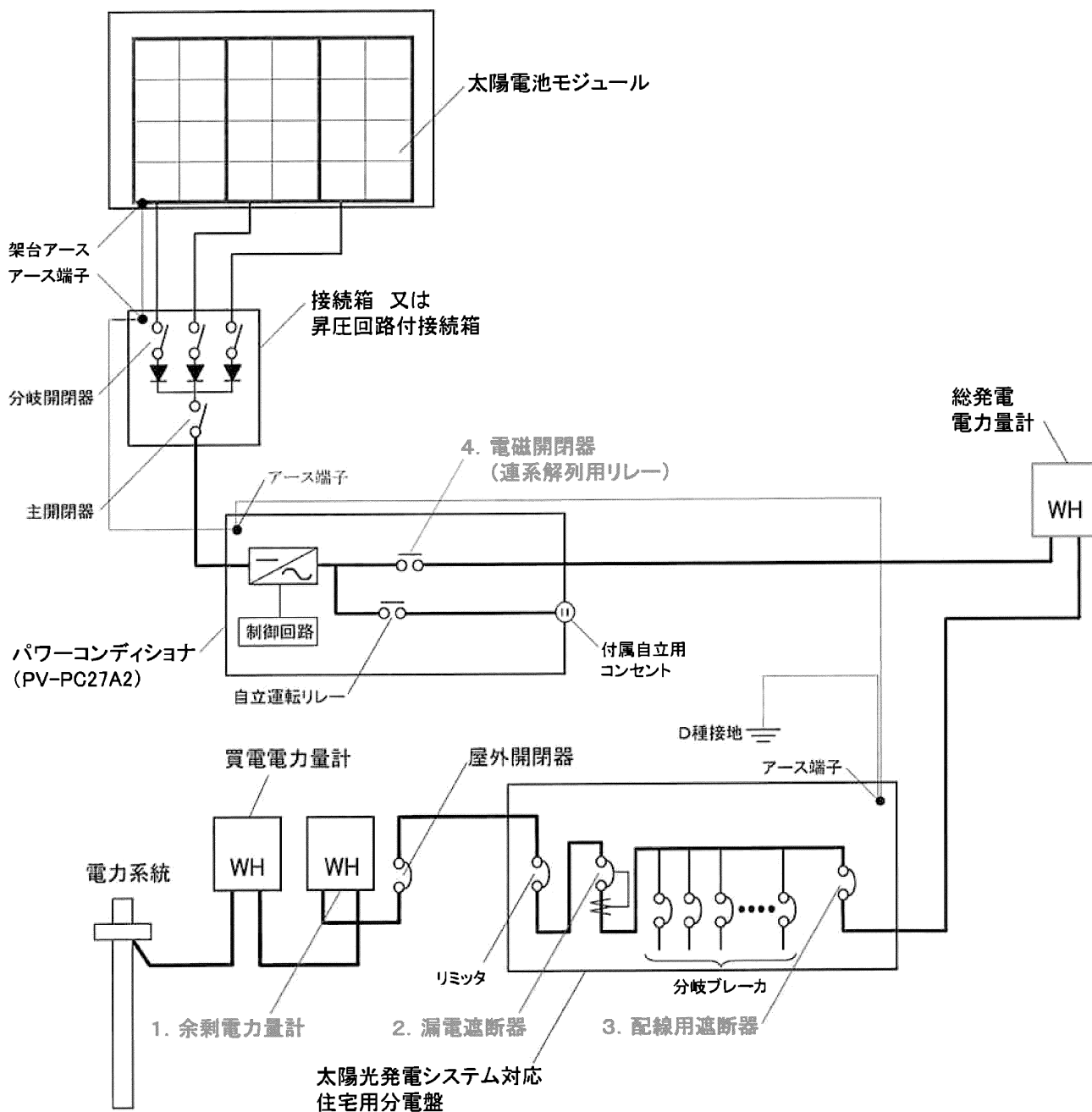
No	機器名称	種類	製造業者	型 名	仕 様	備 考
1	余剰電力用計量装置	Wh			有効期限(年 A 月)	
2	漏電遮断器	ELCB			P E A mA 秒以内 OC付き 有	
3	配線用遮断器	MCCB			P E A	
4	電磁開閉器	MgCtt	オムロン(株)	G7J-4A-PZ	AC 25A	PV-PC27A2内蔵



受電設備構成(太陽光発電システム単線結線図)

[連系ブレーカ内蔵分電盤・総発電電力量計の場合]

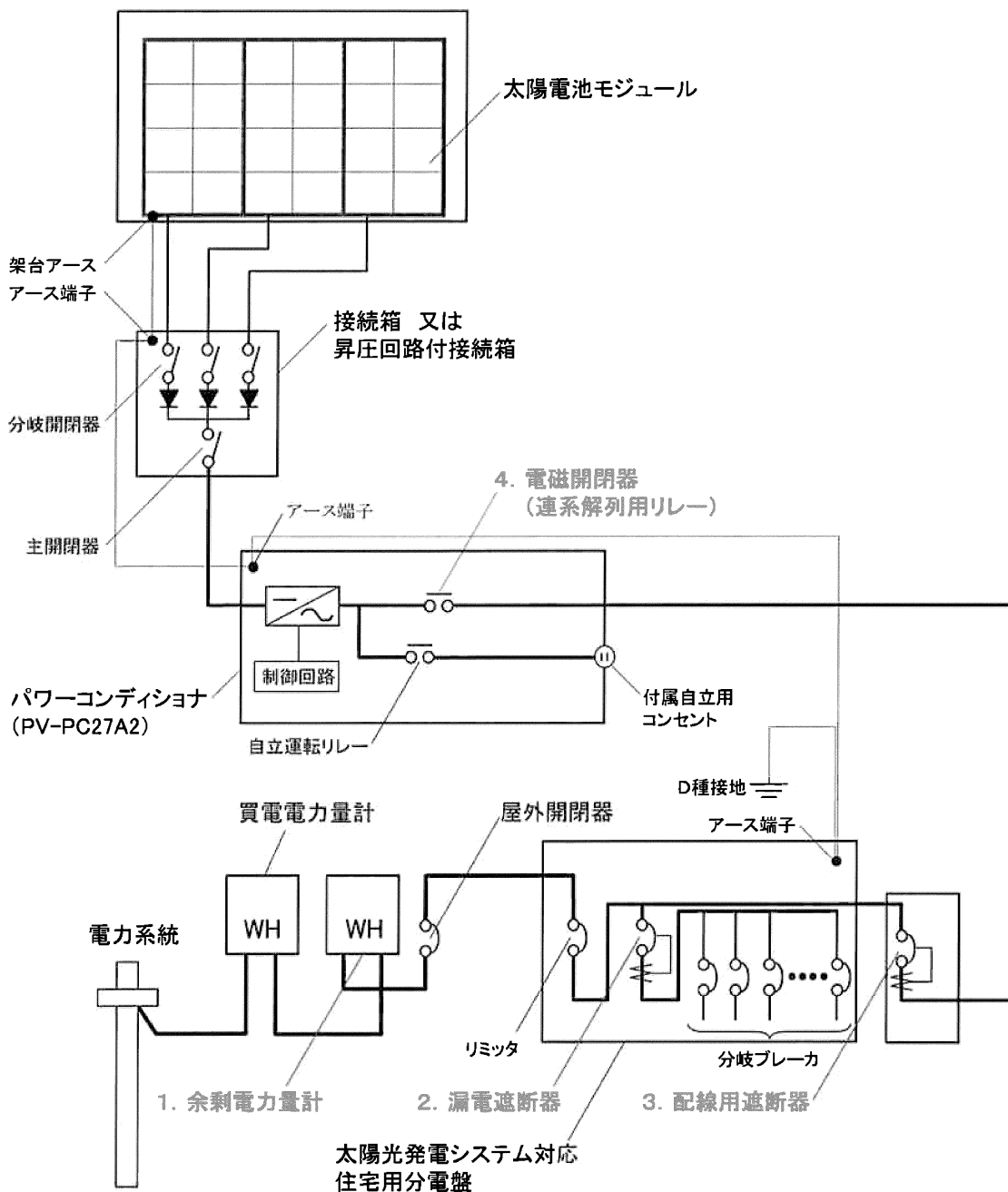
No	機器名称	種類	製造業者	型 名	仕 様	備 考
1	余剰電力用計量装置	Wh			有効期限(年 月) A	
2	漏電遮断器	ELCB			P E A mA 秒以内 OC付き 有	
3	配線用遮断器	MCCB			P E A	
4	電磁開閉器	MgCtt	オムロン(株)	G7J-4A-PZ	AC 25A	PV-PC27A2内蔵



受電設備構成(太陽光発電システム単線結線図)

[主幹ブレーカ1次側連系ブレーカ接続の場合]

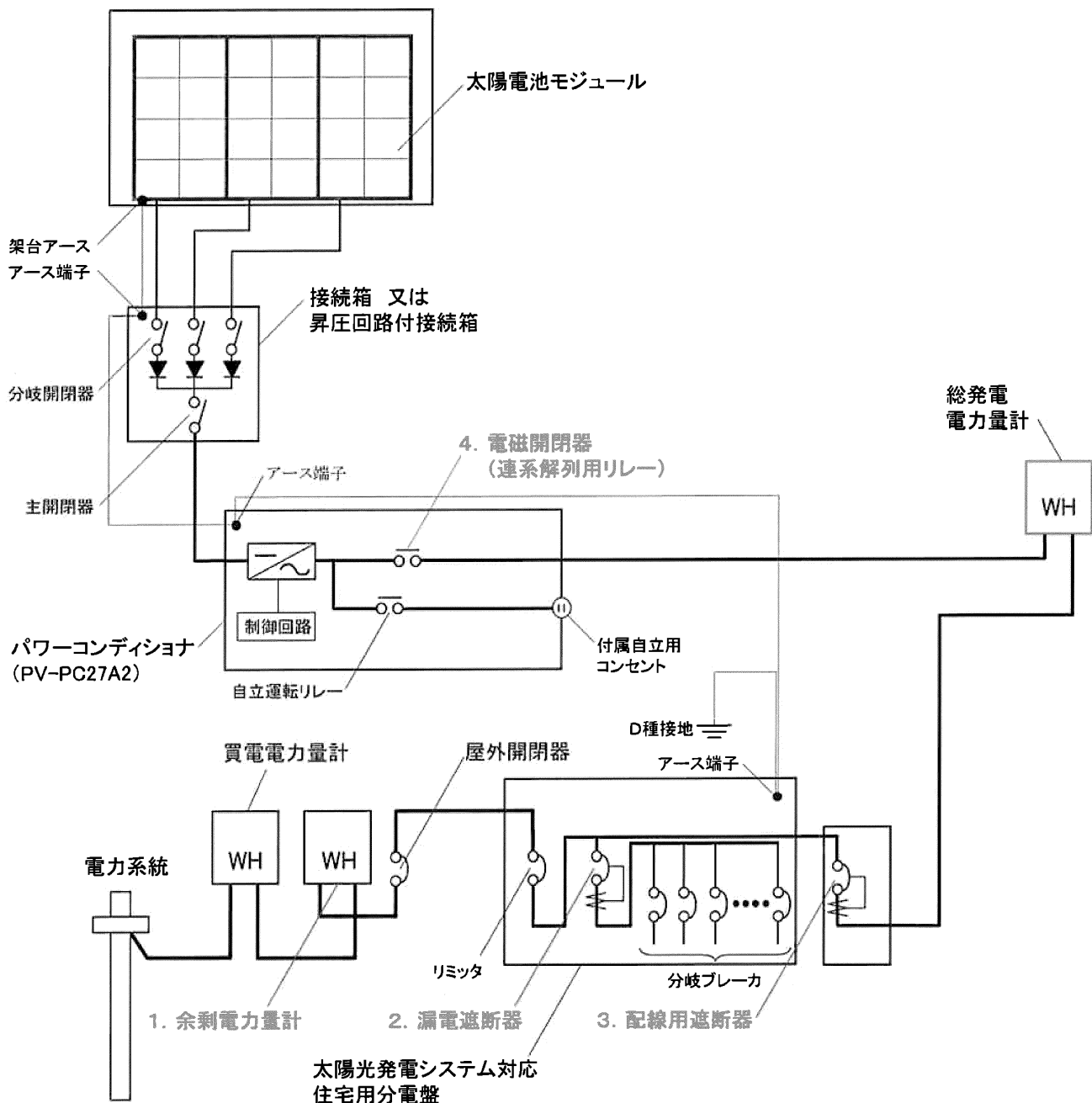
No	機器名称	種類	製造業者	型 名	仕 様	備 考
1	余剰電力用計量装置	Wh			有効期限(年 月) A	
2	漏電遮断器	ELCB			P E A mA 秒以内 OC付き 有	
3	配線用遮断器	ELCB			P E A	3P2E逆接続 可能なELB
4	電磁開閉器	MgCtt	オムロン(株)	G7J-4A-PZ	AC 25A	PV-PC27A2内蔵



受電設備構成(太陽光発電システム単線結線図)

[主幹ブレーカ1次側連系ブレーカ接続・総発電電力量計の場合]

No	機器名称	種類	製造業者	型 名	仕 様	備 考
1	余剰電力用計量装置	Wh			有効期限(年 月) A	
2	漏電遮断器	ELCB			P E A mA 秒以内 OC付き 有	
3	配線用遮断器	ELCB			P E A	3P2E逆接続 可能なELB
4	電磁開閉器	MgCtt	オムロン(株)	G7J-4A-PZ	AC 25A	PV-PC27A2内蔵



ご契約名義：

低圧太陽光発電〔JET認証品〕用系統連系資料

① 発電設備諸元

メーカー名	島根三洋電機㈱	JET認証登録番号		P-0161	
型 式	PV-PC27A2			電力記入欄	適・否
電気方式	単相2線式	逆変換装置	種類（制御方式）	自励式電圧型電流制御	
定格電圧 [kV]	0.2 kV		過電流制限値 [%]	111 %	
定格出力 [kW]	2.7 kW		突入電流値 [A]	0 A	
発電機容量 [kVA]	2.7 kVA	圧自動調整	調整可能範囲 [V]	107~113V 1Vキザミ	
運転力率 [%]	95 %		初期設定値 [V]	109 V	

 : お客さま記入欄

② 保護協調チェックリストおよび保護継電器整定値一覧表

保護継電器等			リレー		タイマー		電力 記入欄
			申請整定値	推奨整定値 〔整定範囲〕	申請整定値	推奨整定値 〔整定範囲〕	
構内事故 お客さま	過電流要素付漏電遮断器 OC付ELCB (注1)		メーカー名：_____		極数素子数：____P____E		適・否
			型 式：_____		逆接続（可・不可）		
			定格電流：_____				
系統事故	過電圧 O V R		115 V	115% 〔110～120%〕	1.0 秒	1.0 秒	適・否
	不足電圧 U V R		80 V	80% 〔80～90%〕	1.0 秒	1.0 秒 〔0.5～2.0 秒〕	適・否
お客さま単 独運転防 止	周波数低下 U F R		58.5 Hz	58.2Hz 〔58.2～59.4Hz〕	0.6 秒	1.0 秒 〔0.5～2.0 秒〕	適・否
	周波数上昇 O F R		61.0 Hz	61.2Hz 〔60.6～61.8Hz〕	0.6 秒	1.0 秒 〔0.5～2.0 秒〕	適・否
	単 独 運 転 検 出	受動式	方 式：電圧位相跳躍検出方式 整定値：8°		検出：0.5 秒 保持：10 秒	検出時限 0.5 秒 保持時限 5～10 秒	適・否
		能動式	方 式：周波数シフト方式 整定値：61 Hz又は 58.5 Hz		0.6 秒	0.5 秒～1.0 秒	適・否
復電後遮断機投入防止					300 秒	300 秒以上	適・否

 : お客さま記入欄 ()内は、いずれかを○で囲んでください。

注1 : 逆接続可能型であること

③ 単線結線図

- ・解列箇所（遮断器種別・容量）、パワコン、分電盤、負荷、計器等を明記した単線結線図を添付のこと

④ JET認証品の証

- ・JET認証証明書（写）を添付のこと

小型分散型発電システム用系統連系装置 認 証 証 明 書 (最新版)

2011年4月7日付け(受付番号P11-029号)で認証証明書最新版の申込みのありました下記の製品は、小型分散型発電システム用系統連系装置等のJET認証業務規程第7条2項の規定により、下記のとおり発行いたします。

記

認 証 取 得 者

住 所：群馬県邑楽郡大泉町坂田一丁目1番1号
氏 名：三洋電機株式会社 ソーラー事業部 パワーコンディショナー事業統括部

認 証 製 品 製 造 者

住 所：島根県雲南市木次町山方320番地1
氏 名：島根三洋電機株式会社

認証製品を製造する工場

住 所：島根県雲南市木次町山方320番地1
工場名：島根三洋電機株式会社

認 証 登 録 番 号：P-0161

認 証 登 録 年 月 日：平成23年3月16日

認 証 効 期 限：平成28年3月15日

試 験 成 績 書 の 番 号：23JET第191号

製 品 の 型 名 等

認証モデルの名称：系統連系保護装置及び系統連系用インバータ

認証モデルの用途：太陽電池発電システム用

認証モデルの型名：SSI-TL27A2, PVPC-2701-N, QCJ-IV-27及びPV-PC27A2

認 証 モ デ ル の 仕 様

イ. 連系対象電路の電気方式等

a. 電気方式：単相2線式

b. 電 圧：202V

c. 周 波 数：50Hz及び60Hz

ロ. 最大出力、運転力率

a. 最大出力：2.7kW

b. 運転力率：0.95以上

ハ. 系統電圧制御方式：出力制御

ニ. 連系保護機能の種類

a. 逆潮流の有無：有

(逆電力機能の有無)：無

b. 単独運転防止機能

(a)能動的方式：周波数シフト方式

(b)受動的方式：電圧位相跳躍方式

c. 直流分流出防止機能：有

d. 電圧上昇抑制機能：有効電力抑制

ホ. 保護機能の整定範囲及び整定値：裏面に記載

ヘ. a. 適合する直流入力電圧範囲：70V～380V

b. 適合する直流入力数：1

ト. 自立運転の有無：有

チ. ソフトウェア管理番号：FHP27A2_B

リ. a. 組立図(図面管理番号)：記載省略

b. 構成部品一覧表(管理番号)：記載省略

c. 電子回路構成図(図面管理番号)：記載省略

特記事項：なし

平成23年4月11日
一般財団法人電気安全環境研究所(JET)
理 事 長 末 廣 恵 雄

(裏面に続く)

(保護機能の整定範囲及び整定値(整定値は、認証試験時の整定値です。))

保護機能の仕様及び整定値

保 護 機 能		整定値
交流過電流 ACOC	検出レベル	15.5Arms
	検出時限	0.35秒
直流過電圧 DCOVR	検出レベル	380V
	検出時限	0.3秒
直流不足電圧 DCUVR	検出レベル	70V
	検出時限	0.4秒
直流分流出検出	検出レベル	100mA
	検出時限	0.4秒

保護リレーの仕様及び整定値

保 護 リ レ ー			整定値	整 定 範 囲
交流過電圧 OVR	検出レベル		115V	110V, 112.5V, 115V, 117.5V, 120V
	検出時限		1.0秒	0.5秒, 1.0秒, 1.5秒, 2.0秒
交流不足電圧 UVR	検出レベル		80V	80V, 82.5V, 85V, 87.5V, 90V
	検出時限		1.0秒	0.5秒, 1.0秒, 1.5秒, 2.0秒
周波数上昇 OFR	検出レベル	50Hz	51.0Hz	50.5Hz, 51.0Hz, 51.5Hz, 52.0Hz
		60Hz	61.0Hz	60.5Hz, 61.0Hz, 61.5Hz, 62.0Hz
周波数低下 UFR	検出レベル	50Hz	48.5Hz	49.5Hz, 49.0Hz, 48.5Hz, 48.0Hz
		60Hz	58.5Hz	59.5Hz, 59.0Hz, 58.5Hz, 58.0Hz
復電後一定時間の遮断装置投入阻止 電圧上昇抑制機能	検出時限		0.6秒	0.6秒固定
	有効電力抑制		300秒	10秒, 150秒, 300秒
			109V	107V, 108V, 109V, 110V, 111V, 112V, 113V

単独運転検出機能の仕様及び整定値

検 出 方 式			申請整定値	整 定 範 囲
受動的方式	電圧位相跳躍検出方式	検出レベル	8°	6°, 8°, 10°, 12°
		検出時限	0.5秒	0.5秒以下固定
能動的方式	周波数	保持時限	10秒	10秒固定
		検出レベル	50Hz	51Hz又は48.5Hz
	シフト方式	検出レベル	60Hz	61Hz又は58.0Hz
		検出要素 解列時限	0FR又はUFR 0.5秒以上1.0秒以内	0FR又はUFR 0.6秒固定

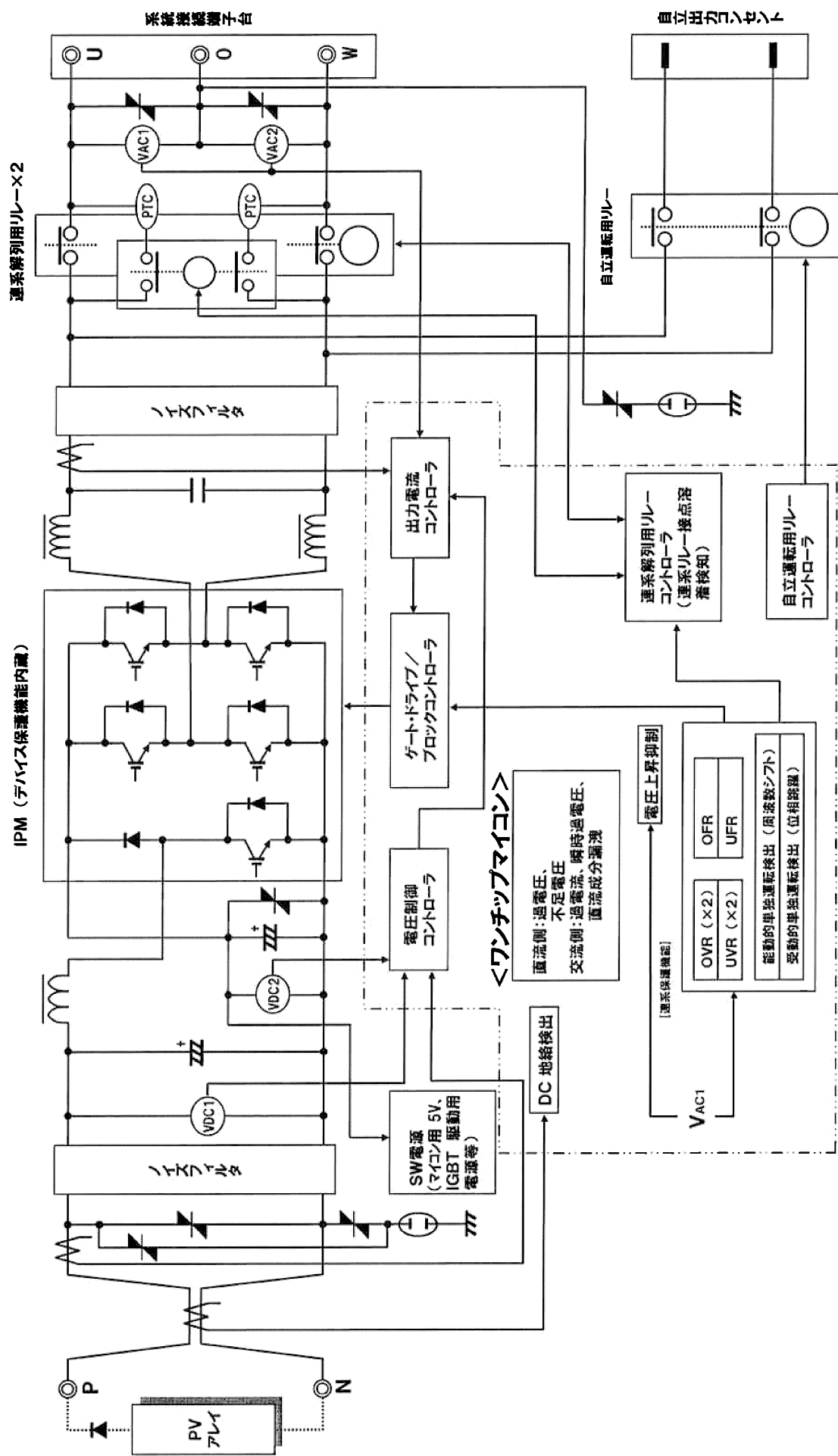
速断用(瞬時)過電圧の整定値

保 護 リ レ ー		申請整定値
瞬時交流過電圧	検出レベル	130V
	検出時限	0.1秒以下

(認証証明書記載事項変更履歴)

1 平成23年4月11日 認証モデルの型名の追加変更 (OCJ-IV-27及びPV-PC27A2を追加)

以 上



＜ PV-PC27A2 制御ブロック図 ＞

系統連系保護機能の動作シーケンス

